第７０号　平成３０年２月２４日発行

いつも熊本日日新聞をご愛読いただきありがとうございます

２月９日に開幕した、平昌オリンピックも終わろうとしています。日本代表選手たちの活躍を、皆さんもテレビの前で応援されていたと思います。たくさんの感動と、選手の素晴らしい人間性が見られたことに感謝の気持ちになりました。結果詳細は、熊日紙面にてご覧ください。

球磨んタイムズ

TARAGI YUNOMAE MIZUKAMI OKAHARU

地域と読者の架け橋

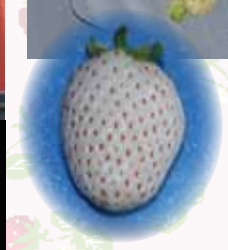
編集・発行
熊日多良木販売センター
球磨郡多良木町大字多良木 356-1
TEL 42-3355　FAX 49-1726
http://www.taragi.com/
熊日湯前販売センター
球磨郡湯前町中里 1830　TEL 43-2151
㈹小出堅太郎　石田敏郎　那須信一
編集：岩水由香

球磨んタイムズは当社ホームページでもご覧頂けます。また facebook ではコーナーごとに掲載中。「熊日多良木販売センター」を検索して下さい。

人形劇団チャパがやってきたよ

２月５日（月）に人形劇団チャパ（熊本市）が、多良木町立第３保育所に来園し、園児と久米小１年生（１２名）が『おおきなかぶ』『てぶくろ』の演題を楽しみました。『おおきなかぶ』は園児達もよく知っている話とあって、小さいクラスの子供達も集中して見る姿が印象的でした。最後には、人形とハイタッチや握手をして、さよならをしました。また、御礼に子供達が折った折り紙で飾った手作りのボードをプレゼントしました。

湯前町の白い恋人



湯前町の鍋田龍矩さん宅で「白雪小町」という白い苺を栽培されています。赤い苺より病気に弱く、水やりが難しいらしく、収量も少ない貴重な苺です。味は酸味が全く無く、糖度が１５～１６度あり、万人向きの品種です。収穫期間は１２月～５月までで、商品は湯前町の「湯～とぴあ」で販売されています。また、龍矩さんは白雪小町のような恋人募集中です。お嫁に来られたかたは、苺の食べ放題です。

人吉球磨新聞感想コンクール表彰

昨年１１月末に新聞記事感想コンクールの表彰式があり、当販売センター管内に通学されている児童・生徒さんの、各部門での優秀賞作品を掲載しています。

高校生の部 優秀賞

普段新聞は１面や地元情報を時々読むくらいで、（情報収集は）ほとんどスマートフォンで済ませることが多かった。地元に就職が決まりましたが、良い習慣にできるよう、これからは少しでも時間があれば、読むようにしていきたいと思いました。

8月１５日 熊日朝刊掲載写真

戦時の写真発掘、展示へ

多良木高校３年　田﨑 晃貴

この記事を読んで改めて戦争がいかにおそろしいものかというのを感じさせられました。太平洋戦争中や終戦から間もない時期の市内を撮った写真や映像の複製など約２９０点も入手したというのはすごいなと思いました。二度とこうした惨劇が起きないようにするためにも当時の写真等を使って語り継がれていくんだなと思いました。また戦争を実際に体験した方も減っていき、話を聞くと言う機会がなくなっていくと思います。だからこそ、そうした機会があれば真剣に聞かなければいけないと思います。

また、こうした記事を見ると改めて命の尊さ、今の生活が当たり前なことじゃなく幸せなことだということに気づかされます。自分はもちろん、家族、友人、恋人など大切な人がいついなくなるかわからない。だからこそ限られた時間の中で大切な人と人生を歩んでいける喜びをかみしめながら、悔いが残らぬよう、最高の人生だったと言えるよう一日一日を大切に過ごしていきたい。

プロ直伝レシピ「あれんじキッチン」

レシピ集小冊子
先着３０名様へ プレゼント !!

あれんじで紹介したプロ直伝のレシピをまとめた冊子（Ａ５判の５２ページ）を制作しています。数に限りがございますので、ご希望の方は、お早めに当販売センターへご連絡ください。お届けは３月上旬頃の予定です。

※イメージです。

次のページへどうぞ

第７０号　平成３０年２月２４日発行

球磨ん文化財巡り　NO.34

萱葺の堂内厨子の中に金箔塗の木造阿弥陀如来像（高さ26cm、台座 36cm、蓮花座６角）が祀られています。堂全体は改修されていますが仏像は大分傷んでいます。普門寺盛誉の母玖月善女の追善のため奉納されたもので、生善院と同年代に奉納されたものと思われます。

新聞記事を楽しむ！　NO.35

～雪山を眺め人恋しく思う～

日曜日、雪の中で一週間の薪を作りながら、村下孝蔵の“初恋”、「好きだよと言えずに初恋は　ふりこ細工の心　放課後の校庭を走る君がいた　遠くで僕はいつでも君を探していた・・・」を聴いた。すると、歌詞を描いた水俣の中学生時代に大好きな女生徒へ心を寄せ、テニスの練習をしている姿を校庭の隅から眺めている純粋な光景が浮かんできた。純粋な無垢な学生になったかのようで、心地よく人恋しくなったりした。きっと雪景色と樫の木の甘い香りが醸し出したからだと思った。また、「これやったら、どうなるんですか」、それは「どうなるかやってみて下さい」や「単純で明快な解答でお願いします」、しかし「その過程がとても大切なのですが」など、遠回りの楽しみを伝えたい気持ちからかもしれない。そうこう思いながら卓上丸鋸を操作し一輪車８台の薪を作り終え、さらっと新聞切り抜きを読んだ。すると、１９日の記事に絵本作家・加古里子さんと解剖学者・養老孟司とのこどもへの思いについて特別対談があった。「養老さんは『子どもは感覚が非常に敏感。それをどんどん消して（周囲）同じにしていくのが今の大人。僕は子どもと野山で遊ぶしかないと思います。勝手に木や草が生え、石が転がり、都市に住み人には無意味なものばかり。今はコンピューターの中のようなコピーの世界を作り続けている。でも人は動物。特に子どもはそう。野山で遊ぶしかない』。また、加古さんは『子どもには、自ら積極的に意欲を持つという導きが大切ですね。教育の無償化も言われていますが、お金も問題だけで考えるのはだめ。政治や経済の仕組みが足りないことに、何たることかと思います。僕はずっと子どもたちに、より美しく、よりたくましく、より健やかに、頑張ってくださいと言ってきました。自我の通りやらせて』」と語り合われた。あらためて雪山を眺めた。

（原稿提供：多良木高等学校 川北禎一先生）

北海道南幌養護学校との交流

多良木町が北海道南幌町と姉妹町を締結していることがきっかけで、多良木町にある球磨支援学校と南幌町にある南幌養護学校とのテレビ電話による交流が始まりました。

２月に行った小学部の交流では、熊本県や球磨支援学校に関する「○×クイズ」を行いました。「熊本県には、“ばんぺいゆ”という大きなみかんがある。○か×か。」というクイズに、南幌養護学校の多くの子供たちが「×」と答えました。実物大の“ばんぺいゆ”の写真とともに正解発表をすると、驚きの声が挙がりました。

南幌養護学校からは、膝丈まで積もった雪や、そり遊びの様子、アイスキャンドルの作り方等の紹介がありました。本校の子供たちは興味津々で見ていました。その後の質問タイムでは、南幌養護学校から「熊本のおいしい食べ物は何ですか？」と質問され、「お米」と答えました。本校からは「給食に北海道ならではの食べ物が出ますか？」と質問すると、「キャベツキムチ味噌ラーメン」との答えに、思わず「おいしそう」と写真を見入ってしまいました。

そして、先日、北海道の「雪」が本校に届きました。北海道のパウダースノーに触れ、「つめたい！」と言いながら雪だるまを作ったり、雪合戦をしたりして、楽しいひとときを過ごしました。今回の交流を通して、遠い北海道が少しだけ身近になったようです。

（原稿・写真提供：球磨支援学校）

えびすの湯に四季に応じた物を展示

多良木町が、２月１３日に永年ボランティア活動をされているかた個人２名、１団体に感謝状が贈られました。これは阪神・淡路大震災に因んで制定された記念日に、多良木町が感謝状を贈っているものです。あさぎり町岡原からは、立本友七郎さん（人吉球磨菊、瓢箪の会）が表彰されました。

立本さんはえびすの湯に１０年くらい、菊や空き缶風車、瓢箪等の四季に応じた物を展示されてきました。毎日えびすの湯に通われている立本さんは「この年になって表彰されるのはすごく嬉しいことです。いつもえびすの湯に入りながら、お客さんと会話することで健康を保てるので、これからも人のために何十年も老骨に鞭を打って頑張っていきたい」と話されていました。

暖談なぁ～

◆シーズンは終わりに差し掛かりましたが、ミカンは手軽に食べられる果物として人気。特にたっぷりビタミンCを含み、インフルエンザ対策にとても有効だとか◆古い本をめくっていたら「風邪をひく動物は人間、チンパンジー、モルモットだけ」。さらに「自分の体内でビタミンCを作れぬ動物もこの３種」とあります◆ビタミンCは植物で作られるものと思っていただけに、多くの動物は自分で作っていると教えられ、目からウロコの感じでした◆この記事は「ビタミンCが直接風邪に効くのではない。予防や治療に役立つホルモンを副腎で作るのに役立つのだ」とも書きます◆A、B二つのタイプのインフルエンザが猛威を振るい、学級や学年閉鎖も各地で相次いでいます。立春は過ぎたとはいえ、寒さはまだまだ続きそうです。むずかしいリクツはちょっと横に置いて、もうしばらくミカンで自衛しますか。（X）

多良木警察署だより

不審なハガキに注意

最近、多良木警察署管内で架空請求の相談が多発しています!!

★詐欺の手口★

ハガキで未納料金を請求するもので、記載された連絡先に電話させ、お金を騙し取る手口です。

～警察からのお願い～

①記載してある連絡先に電話などすることなく無視すること
②自分だけの考えで行動せず家族や警察に相談をしてください！

※ハガキ以外にも、メールや電子マネーを利用した詐欺が相次いでいます。

（原稿提供：多良木警察署）

次回の発行日は３月１０日（土）予定です。お楽しみに!!